

一般演題抄録記載時の留意事項

抄録登録時にみられる修正指摘事項は以下のとおりです。ご参考にしていただき、査読作業の効率化にご協力願います。

1. 本タイトルとサブタイトルは、和文では「本タイトル—サブタイトル」のように「—」でつなげてください。英文ではコロン「：」でつなげてください。

なおタイトルには原則、固有名詞は使用しないようにお願ひいたします。

(例) 「障害者の口腔管理について—摂食指導を中心として—」

「About the oral management of the person with a disability: Mainly on eating instruction」

2. 英文タイトルは、原則として最初の単語の頭のみ大文字、他はすべて小文字で記載してください（人名のついた症候群名は英語表記でお願いいたします）。

(例) 「Oral management for a patient with Down syndrome…」

3. 英文の発表者名は、すべて大文字で、「姓・名」の順に記載してください。

(例) 「YAMADA TARO」

4. 英文の所属表記は、原則として各単語の頭のみ大文字、他は小文字で記載してください。また、所属名に続けて所在地名、国名を記載してください。地名は、県庁所在地の場合は都市名、それ以外は県名となります。

(例) 「Department of Special Care Dentistry, Toshima University, Tokyo, Japan」

(例) 神奈川県横浜市の場合→Yokohama、神奈川県横須賀市の場合→Kanagawa

5. 本文中の大見出し（【緒言】【対象と方法】【結果】【考察】【結論】【文献】など）には墨付き括弧【】を付けてください。改行の指示は、各【大見出し】の前にのみ入れてください。各見出しに続く文章の中は改行しないでください。

(例) 【緒言】文章・・・.
【対象と方法】文章・・・.
【結果】文章・・・.
【考察】文章・・・.
【結論】文章・・・.
【文献】1) 文献.

6. 語句と語句の区切りなどは「、(カンマ)、(ピリオド)：(コロン)」などを使って表現してください。

(例) 「患者 5 歳女児 初診日 2016 年 2 月」とスペースで区切ると、実際の印刷では「患者 5 歳女児初診日 2016 年 2 月」のように表現される場合がありますので、「患者：5 歳女児 初診日：2016 年 2 月.」などのように、必ず区切り文字を入れて記載してください。

7. 文献の記載法は、「日本障害者歯科学会雑誌」の投稿規程に準じてください。

8. 倫理的配慮やCOIは登録の入力だけではなく、抄録本文内に記載してください。

9. 用字・用語について

・専門用語は用語集に記載されているものを使用してください。

・抄録内の句読点は「. と, 」を使用してください。

・大見出しには墨付き括弧【】を使用してください。

・年号は使わず、西暦年で記載してください。

・年齢や月数の表記は、○歳○か月としてください（ヶ月は使用しない）。

・外国人名を冠した症候群は、アルファベット表記してください（Down 症候群など）。

・統計用語に関して、*p* 値や *t* 検定などはイタリック表記を使用してください。